

みえ岳連通信 2019 前期号 2019. 12. 20

2019 年 4 月～11 月の行事、と活動の報告をします。

三重岳連総会 (4.13 大川学園)

組織名が「**三重県山岳・スポーツクライミング連盟** (略称 MMSCA)」と変更になりました。「名に恥じぬ活動を推進します」ので、会員の皆様、ご支援・ご協力よろしくお願いします (根本会長、5 月理事会冒頭挨拶)。



安全登山と自然保護啓発活動 (4.27 他 各地)

大杉谷登山センター、北中勢の藤原岳大貝戸、竜ヶ岳宇賀溪、釈迦ヶ岳朝明溪谷、御在所岳裏道・中道・ロープウェイ、鎌ヶ岳長石谷、鎌ヶ岳宮妻峽の各登山口で行いました。御在所岳中道登山口は、雨混じりの寒い風が吹く中でした。11 月 9 日は、好天の中、秋の活動がおこなわれました。アンケート回答者数 752 名でした。活動に参加された皆様、ご苦労様でした。



山登りベーシック塾 2019 (6 月～8 月、四日市・津)

昨年度、休塾となりましたが、6 月から 8 月の 3 回、2 会場 (四日市市文化会館、三重県総合文化センター) で講義を、10

月に実習登山を実施しました。6 月は「山登りの基本」「必要な装備」の講義に、57 名 (四日市)、54 名 (津) の受講生の方が参加されました。引き続き 7 月に「自然保護」「山の事故」「気象知識」、8 月に「歩行」「読図」の講義、10 月の実習は「ロープワーク」「救急法」「安全な山登り (講義)」がおこなわれました。



三重県山岳遭難防止講演会 (7.7、県庁講堂)

渡邊輝男さん (日本山岳サーチ&レスキュー研究機構) を講師に、「遭難事例から学ぶ・遭難しないためのセルフレスキュー・セルフケア」の講演で、有意義な研修となりました。参加は、岳連会員 55 名、一般 100 名、警察・消防・行政 25 名でした。



東海地区山岳連盟正副会長・理事長会議

(7 月 27 日～28 日 湯の山ロッジ)

東海地区の各岳連が情報交換をおこない、それぞれが抱える課題を協議する場です。静岡 3 名、愛知 3 名、岐阜 5 名、三重 5 名が参加しました。

国体スポーツクライミング東海ブロック予選

(7 月 27 日 (土) 鈴鹿市、7 月 28 日 (日) 岐阜県安八町)

第 1 日目のボルダリングは、ハンピ鈴鹿店 (会場) にて午前

中台風 6 号の影響で日程変更をして実施、第 2 日目はスカイウォールにて、台風一過の暑い中の競技になりました。三重県選手の成績は、成年女子総合 2 位(リード 1 位、ボルダ 2 位)、少年男子総合 4 位(リード 4 位、ボルダ 4 位)、少年女子総合 2 位(リード 2 位、ボルダ 2 位)でした。

インターハイ 2019(南部九州高校総体)登山競技 神戸高校山岳部、男女とも活躍

8.2~8.6 に宮崎県高千穂町を中心に、登山コースは九州山地の「親父山・古祖母山、障子岳・祖母山」「筒ヶ岳」で行われました。男女とも、各県の予選 1 位の学校対抗で、体力以外に歩行技術・装備・設営撤収・気象・自然観察・記録計画・救急・マナーの総合力を競います。神戸高校山岳部は、男子が総合 3 位、女子が 7 位という素晴らしい成績でした。



新しく連盟に加盟しました！

MIEスポーツクライミングクラブ

県内のスポーツクライミング普及と公式大会に出場する選手育成を目的としています。活動は合同練習会、情報の提供等です。現在、選手と保護者の 29 名が加盟しています。

8 月理事会で連盟加盟が承認されました。これからクライミングを始める方、クライミングが強くなりたい方を募集中です。

とこわか国体 PR 活動の取り組み・クライミング体験会

(8~11 月 いなべ市、四日市市水沢、宮川村他各地)

クライミングボード設置、体験指導、撤去で、多数の地元関係者や岳連会員に支援をいただきました。8 月 12 日にぎわいの森(いなべ市)、9 月 29 日水沢星の広場(四日市市)、9 月 29 日菰野町千草小学校他 2 校、10 月 20 日菰野町ハーフマ

ラソン会場、10 月 27 日菰野町民祭り会場、11 月 10 日宮川村で、多くの小学生と保護者の方が、楽しさを味わいました。



スペシャルオリンピックスin羽鳥峰(8 月 25 日)

知的障害や発達障害がある人にスポーツの場を提供するスペシャルオリンピックス日本・三重が会員の親睦を深めるために実施した羽鳥峰登山に三重岳連会員、四日市西警察署ボランティアの方など 59 名の支援のもとで、実施されました。



三重県地域スポーツ推進表彰(8 月 31 日、鈴鹿市民会館)

地域スポーツ推進功労者…田中 均様(岳連名誉会長)

地域スポーツ推進優良団体…鈴鹿山岳会(会長 吉川 洋様)



茨城国体・三重県チーム 3 位の活躍 (10.4～10.6)

成年男子ボルダリング種目で3位(渡部桂太、田嶋瑞貴選手)入賞をしました！ボルダリングは登る距離が短く、ルート of の難易度が高く、瞬発力とテクニックが必要です。両選手に拍手！

同時に、2021 三重とこわか国体菰野町実行委員会の視察があり、菰野町4名、岳連6名の委員が参加しました。



とこわか国体・スポーツクライミング競技開催会場
菰野町体育センター、及び南側グラウンドに変更となりました(12.4 付け)。



指導者養成講座・三重岳連指導員研修会 (鈴鹿高校)

前日(9.22 15 時)に台風が九州西岸を北上し東海地方でもその影響が予想されたため、22 日指導員懇親会を中止とし、

急遽、23 日に研修会場を鈴鹿高校に変更して開催する。「指導員講習」(松尾浩志日山協コーチ)、「登山における救急法実習」(井戸毅、太田宏史、原博幸、三重岳連山岳指導員)の講習と実習がおこなわれました。



みえスポーツフェスティバル山岳in熊野古道

10 月 27 日(日)紀北町の馬越峠(熊野古道)、便石山、天狗倉山の山域で、参加者 137 名で実施しました。熊野古道の石畳、天狗倉山の山頂・便石山の象の鼻からの絶景、おちよぼ岩から見る雄大な熊野灘など、見所がたくさんありました。



鈴鹿山系連絡協議会 (11.9 菰野町町民センター)

滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・愛知・岐阜・三重の岳連代表者が集合、遭難対策、自然保護、広報活動に関する状況報告があり、道迷い遭難などの共通する課題を話し合いました。県スポーツ推進課、三重県警察本部からの出席もあり有意義な会議になりました。

実施された主な活動・行事(上記以外)

・**捜索活動** 藤原岳～入道ヶ岳(遭難対策委員会)6月

・**登山道整備** (遭難対策委員会)

藤内壁前尾根、朝明遊歩道他 4, 5月

御在所岳中道他 7月～ 10月

・**山登りベーシック塾実習下見** 8月～9月 高畑山周辺

・**自然保護月間**

10～11月羽鳥峰・釈迦(AAC)御池岳(やまびと)姫越山(カモシカク
ラブ) 矢頭山(津峠の会)入道ヶ岳(鈴鹿山)

・**自然保護研修会** 11.24 尾高山清掃・メガソーラー見学

・**少年少女登山教室** 11.10 宇賀溪 いなべ総合学園高校山岳部、
他

編集後記

捜索活動から少年少女登山教室は、編集不足で具体的な記載がありません。大切な地道な活動が抜けてしまいました。あらためて、各会の普段の山行き以外に、会員の方々の協力で、たくさんの行事をしている事に気づきます。私達の山岳連盟の活動を会員の皆様に知っていただくとともに、登山をおこなう全ての方が事故をおこさない力量と知識をつけてもらえるように、岳連活動の継続と質の向上も図らなければと、思います。抜けた部分は、後期号で補足できればと思います。

岳連活動の活発化を、スポーツクライミング・とこわか国体の準備に協力を、そして会員の皆様の安全登山を、よろしくお願いします。(M.H)